

## ◆一宮市の65歳以上の基準額保険料試算2,548円の根拠は？

**特徴①** 今回、一宮市が予測した在宅サービス総費用計算は、要介護度別に旧限度額を人数分掛けたものであり、個別サービスの数字は拾っていない。ホームヘルプサービスが何回、デイサービスが何回とか、早朝夜間、深夜など各サービスを詳しく分析したものではない。

**特徴②** この保険料の中に、上乗せ、横だしサービスにかかるお金は含まれていない。一宮市は一般財源で上乗せ横だしサービスを提供するから。

**特徴③** 実態・意向調査により、在宅中心のサービス量になっている。

Q. まず、どういう方法で総サービス量を決め、保険料が決められるのでしょうか？

- A. ①一宮市が市民4,016人対象に実態・意向調査を実施（別表参照）  
 ②一宮市のサービス目標を調査に基づいて設定  
 ③3年分のサービス目標を設定し総費用算出。  
 ④総費用を基に、決められた割合で65歳以上の保険料を試算。

Q. 実態・意向調査を踏まえて、一宮市はどの総額を試算？

- A. 要介護見込者を介護度別に6段階（要支援から要介護1～5）の人数（図1参照）を予測し、介護度別のサービス限度額（裏面図2参照）をもとに必要財源を計算。具体的にはこれを施設サービスと在宅サービスに分けて予測している。一宮市が介護保険で用意する施設、在宅サービス両方の3年分総必要財源は198億円で試算された。

Q. 一宮市は要介護者数をどう予測し推計したのでしょうか？

平成12年4月一宮市全人口	277,406人
そのうち高齢者人口(高齢率14%)	38,780人
そのうち	
準備要介護認定申請見込	5,300人
そのうち在宅希望見込	4,600人
施設希望見込	700人

要介護認定申請申請見込	5,300人
そのうち 自立見込	1,000人
要介護者見込	4,270人
そのうち 要支援	( 860人)
要介護度1	(1,440人)
要介護度2	( 660人)
要介護度3	( 530人)
要介護度4	( 430人)
要介護度5	( 350人)

Q. 総介護費用198億で一宮市の65歳以上の高齢者保険料の具体的な計算方法は？

- A. 介護保険は利用料として介護費用の1割自己負担と施設での食事の自己負担があるため、必要財源の88%~90%が介護保険の財政規模になります。65歳以上の1号被保険者の保険料負担は保険財政の17%になっていますから  
 $198\text{億円} \times 88\sim 90\% \times 17\% \times \text{後期高齢者補正係数} \times \text{所得補正係数}$   
 $= \text{約}37\text{億円} \text{ (3年間に65歳以上の人が保険料で賄う費用)}$   
 $\text{約}37\text{億円} \div 3\text{年} = \text{約}12.3\text{億円} \text{ (1年間に65歳以上の人が保険料で賄う費用)}$   
 $\text{約}12.3\text{億円} \div 42,177\text{人} \text{ (65歳以上の高齢者}38,780\text{人を5段階計算をすと)} = \text{約}29,000\text{円/人/年}$   
 $\text{約}29,000\text{円} \div 12\text{カ月} = \text{約}2,400\text{円} \text{ (65歳以上の人の月基準額保険料)}$   
 2,548円になっていないのは、40歳~64歳までの特定疾患介護料分

A. Q.

私達は、なぜ六十五歳以上の保険料にこだわるのでしょうか？

「新しくわかったこと」  
 ■一宮市はこの保険料試算に全国一律のサービス以外の上乗せ、横だしサービスにかかると保険料が跳ね返していません。  
 ■普通は上乗せ横だしサービスは六十五歳以上の保険料で行いますから、このサービスをすると保険料が高くなります。一宮市では上乗せ、横だしサービスは独自のサービスとして一般財源で行います。ただし、利用料は一割負担があります。

「一宮市に要望したいこと」  
 ■どのくらいの介護が必要に  
 ■痴呆高齢者についての介護度判定には、一宮市の認定審査会に痴呆専門医師や痴呆病棟を持つ病院のケースワーカーなど配置の用意があります。  
 ■介護保険後も介護手当は支給します。  
 ■介護保険のもらもろの苦情については市の責任として窓口をもうけ、全力をあげて市で解決していきたいと思っています。

「利用者保護の立場からヘルパー派遣業の介護状態など調査し、情報公開してほしい。」  
 ■利用者保護の立場からヘルパー派遣業の介護状態など調査し、情報公開してほしい。特に、ヘルパー派遣業者には、困難なケアは避けるような事のないよう、ケア内容を選ばない指導をしてほしい。

## ◆介護保険制度について考える集い

### ◆介護保険制度について考える集い

◆介護保険制度について考える集い

「どうなる介護保険！一宮市の場合」  
 百四十名が熱心に集う  
 去る九月二十三日午後一時から、一宮スポーツ文化センターにて当会主催「介護保険を考える集いパートII」開催。市老年福祉課から星野課長補佐をお迎えし、先頃発表された一宮市が決める六十五歳以上の高齢者が払う保険料の試算について、その経過と今後について、説明をいただきました。引き続き、介護保険についての流れや問題点、会場からの質問を交えながら活発な意見交換を行いました。

なるかを最初に決める一次判定。その根幹にかかわる最も重要な訪問調査員(ケアマネージャー)の質について、一宮市は保険者たる責任において、質のレベルを均一にするよう業者への指導を徹底してほしい。